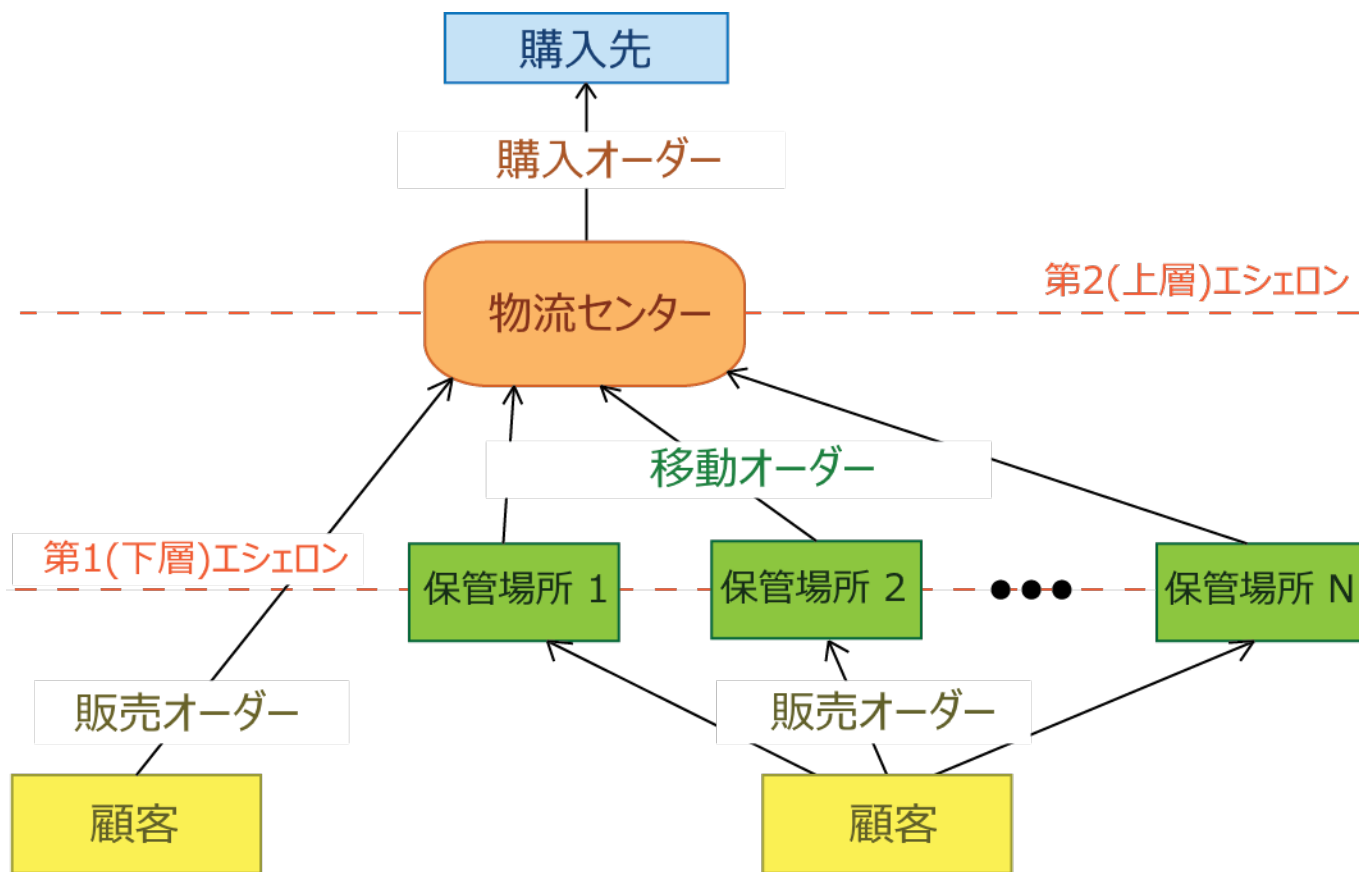


# 6.4.2. 2段階計画

この文章では、物流センター経由で配送される計画品目を対象に、DC オーダー計画の計算方法を説明します。これら品目は、**物流センター** タブにて表示されます。

下記の図にある2段階モデルの例を想定します。



この例では、対象品目は、1つの物流センターからN地点の保管所に配送されます。これに加えて、この品目は物流センターで顧客に販売されます。

GMDH StreamlineではDC オーダー計画計算は、次の2手順で実行されます。:

1. GMDH Streamlineは、販売予測に基づき、最下層のエシェロンにある各N地点を対象に品目のオーダー計画を計算します。この結果が、最上層のエシェロンにあるDC需要一部としてN オーダー計画になります。

2. 次に、DC オーダー計画計算を下記のExcelに似た数式にて計算します。

$$DC \text{ 発注量}_1 = \text{MAX}(\text{CEILING}(\text{MAX}(0, DC \text{ 販売}_{oc} + D_{oc} + DC \text{ 安全在庫} + \text{出荷数量}_{LT,oc} - \text{前期残り手持ち在庫} + \text{安全在庫負債 累積}), DC \text{ 丸め}), DC \text{ 最小ロット}), (1)$$

$$\text{前期残り手持ち在庫} = \text{MAX}(0, \text{MAX}(0, DC \text{ 手持ち在庫}) + \text{入荷数量}_{LT,oc} - (DC \text{ 販売}_{LT} + D_{LT}))$$

$$D_{OC} = \sum_{j=1}^N \int_{LT}^{LT+OC} \text{Orderingplan}_j$$

$$D_{LT} = \sum_{j=1}^N \int_0^{LT} \text{Orderingplan}_j$$

ここで:

- $D_{sales_{OC}}$  - 品目販売履歴に基づいた需要予測、その中でも **DC** リードタイム後に続く **DC** オーダーサイクル期間中の物流センターの需要予測。物流センターが品目を販売しない場合、0になります。
- $D_{sales_{LT}}$  - **DC** リードタイム期間中の需要予測。物流センターが品目を販売しない場合、0になります。
- $D_{OC}$  - 最下層のエシェロンにある  $N$  地点からの品目配送需要に基づいた需要予測、その中でも **DC** リードタイム後に続く **DC** オーダーサイクル期間中の需要予測。
- $D_{LT}$  - 最下層のエシェロンにある  $N$  地点からの品目配送需要に基づいた需要予測、その中でも **DC** リードタイム期間中の需要予測。
- **オーダー計画**,  $j = 1, \dots, N$  - 最下層のエシェロン ([手順 1](#)を参照) にて品目を対象に計算されるオーダー計画。**オーダー計画**は、**在庫計画** タブに表示されます。
- **出荷数量<sub>LT,OC</sub>** と **入荷数量<sub>LT,OC</sub>** - **DC** リードタイムと **DC** オーダーサイクルを合計した期間中の地点に対応する物流センターの入荷数量と出荷数量。**物流センター**タブにある[積送在庫詳細ダイアログ](#)から確認できます。
- **安全在庫負債 累積** - 最下層のエシェロンにある  $N$  地点を対象に安全在庫を再度保管の指示された安全在庫の**累計安全在庫負債**です。この値は、最上層のエシェロンにて**計算**されます。
- **DC 安全在庫** - 物流センターにある品目の安全在庫です。私たちの例では、2つの安全在庫の合計です。**1つ**は販売履歴を参照し、**他方**は配送を参照します。
- **DC 手持ち在庫**, **DC** オーダーサイクル, **DC** リードタイム, **DC** 丸め, **DC** 最小ロット - **物流センター**タブに表示される補充パラメータです。

計算された **DC** 発注量<sub>1</sub>は、**物流センター** タブの**今回のオーダー**セクションの**数量**列表示されます。

数式 (1) は、1回目の **DC** オーダーサイクルの発注量を決定します。2回目以降のオーダーサイクルでは、補充オーダーの計算は次のExcelに似た数式を利用します。:

$DC$  発注量<sub>1</sub> = MAX(CEILING( MAX(0, **DC** 販売( $OC_i$ ) +  $D(OC_i)$  + **DC** 安全在庫<sub>1</sub> + 出荷数量( $OC_i$ ) - 入荷数量( $OC_i$ ) - 前期残り手持ち在庫<sub>1</sub>), **DC** 丸め), **DC** 最小ロット), (2)

$$D(OC_i) = \sum_{j=1}^N \int_{OC_{i-1}}^{OC_i} \text{Orderingplan}_j$$

ここで:

- $D_{sales}(OC_j)$  - 品目販売履歴に基づいた需要予測、その中でも **DC** リードタイム後に続く **DC** オーダーサイクル期間中の物流センターの需要予測。物流センターが品目を販売しない場合、0になります。
- $D_{oc}$  - 最下層のエシェロンにある  $N$  地点からの品目配送需要に基づいた需要予測、その中でも **DC** リードタイム後に続く **DC** オーダーサイクル期間中の需要予測。
- オーダー計画 $_j$ ,  $j = 1, \dots, N$  - 最下層のエシェロン (手順 1を参照) にて品目を対象に計算されるオーダー計画。
- 出荷数量( $OC_j$ ) と 入荷数量( $OC_j$ ) -  $i$  番目の **DC** オーダーサイクル期間を対象とした入荷済み在庫と出荷済み在庫の合計
- **DC** 安全在庫 $_i$  -  $i$  番目の **DC** オーダーサイクル期間を対象とした **DC** 安全在庫
- $Remaining_{i-1}$  - 直前の **DC** オーダーサイクル期間終了時点の物流センター 残り手持ち在庫です。
- **DC** オーダーサイクル, **DC** 丸め, **DC** 最小ロット - **物流センター** タブに表示される補充パラメータです。

次へ: プログラム ウィンドウ

PDFダウンロード

From:

<https://gmdhsoftware.com/documentation-sl/> - **GMDH Streamline Docs**

Permanent link:

<https://gmdhsoftware.com/documentation-sl/ja:ordering-plan-calculation-dc>

Last update: **2020/09/28 08:18**

